

第11回

[日 時] 平成26年3月15日（土）18:30 -20:00

[テーマ] 「家業継承と根っこにあるつながり」

[講 師] （株）アイセイオート代表取締役 相澤 剛 氏

[使用したテキスト]

- ・『耕人』H25_11.pdf（塾長から塾生へのメッセージ：第11号）

[概要]

18：30 開会の挨拶（木村塾長）

18：35 講話 （株）アイセイオート代表取締役 相澤 剛 氏





講話では、講師の相澤氏が大学を卒業後、父親から家業を継承し、社長として会社運営を行っている現在に至るまで、様々な経験を通して考えたこと、大切にしていることなどを塾生に熱く伝えてくださいました。講話の内容の一部を紹介します。

優良企業の人事担当者の面接採用基準、適性検査入社試験の基準などを当社でも採用していますが、どんなことだと思いますか？

「親の誕生日（生年月日）を知っていますか？」

「そこであなたは何をしていますか？」という質問です。

親に感謝して、プレゼントを当たり前に行える人材。おじいさん、おばあさんも含め、今の自分があるのは家族のおかげであると感謝の意を行動で示せる人材は、会社組織においても、お客様、取引先に対しても敬意や感謝の意を行動で示せるからです。

実はこれはJRなど大手企業の面接の質問で重要項目なのです。当社でも今はこの質問を投げ掛けて、このような心をもって行動できる人しか採用しないようにしています。

相澤氏は、講話を通して、自分の父母、祖父母をはじめ、自分に関係する親族を含めた祖先を知り、自分のルーツを明らかにすることで、自分がどんなつながりの中で生かされ、これから生きていくべきなのかが見えてくると話されました。塾生のみならず、参加した大学生、保護者、指導員の心に響く講話でした。

19：40 質疑

十分な時間が取れず、班別討議を通して、感想などを交流し合うことにしました。

19：45 班別討議（討議のテーマ「講師の話聞いて考えたこと、感じたこと」）



班別討議の中では、講話を聞き、それぞれに考えたこと、感じたことを発表し合い、それをホワイトボードにまとめました。会社を運営するために様々な工夫をしてきたこと、企業が求めている人材とはどんな人材なのかなどにして、意見を交流しました。講師の相澤氏が伝えたかったことが塾生の心に

届いていました。



- ・様々な工夫をして、会社運営をしている。リーダーとしての立場は大変である。
- ・自分が変わらなければ、ついてくる人たちも変わらないと思う。
- ・学歴だけが大切なのではない。内面を磨くことも大切である。
- ・人と人のつながりを大切にする。そのことで自分が変わっていくと思う。
- ・家族を大切にする。そして、当たり前のこと感謝していきたい。
- ・なかなかできないことではあるが、親、祖父母などの周りの人からの影響を素直に受け止めることが大切である。
- ・人と人のつながりの根っこにあるのは、人間性ではないか。人間性から人脈が生まれてくると感じた。

今回が平成25年度最後の耕人塾の活動。修了式を迎える塾生たちにとって、自分自身の生き方を考える良い機会となったことでしょう。

メニュー

ホーム

耕人塾の活動

令和2年度の活動

令和元年度の活動

平成30年度の活動

平成29年度の活動

平成28年度の活動

平成27年度の活動

平成26年度の活動

平成25年度の活動

第1回

第2回

第3回

第4回

第5回

第6回

第7回

第8回

第9回

第10回

第11回

修了式

平成24年度の活動

報道・受賞